

令和6年度

鳥取県劇場等職員 セミナー

参加
無料

要事前申込

2025年 1.28 火

10:30~16:10 (10:00 受付)

エースパック未来中心 小ホール/セミナールーム1
(鳥取県倉吉市駄経寺町 212-5)

鳥取県文化振興財団および鳥取県文化施設協議会では、今年度より劇場職員のためのセミナーをスタートします。

このセミナーでは、公立の劇場・音楽堂等で企画制作・運営・舞台技術等を担う職員を対象に、各種スキルの向上・ノウハウの習得による専門性の向上のほか、情報交換やネットワーク構築のための場を提供することを目的とし、講演やグループ討議等を行います。加えてこのセミナーを通してさらなる鳥取県全域の実演芸術環境の充実を目指します。

申込方法

右のQRコードからお申し込みください。

※QRコードの商標は(株)デンソーウェーブの登録商標です。



申込期間

2024年12月3日(火) ~ 2025年1月17日(金)

※締切りを過ぎても申込みを受け付ける場合がありますので、お問い合わせください。

※お申込み時に入力いただいた個人情報は、当事業に関する連絡のほか、今後の事業案内等に使用される場合があります。

主催：公益財団法人鳥取県文化振興財団、鳥取県文化施設協議会

後援：公益社団法人全国公立文化施設協会

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業（地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業））



独立行政法人日本芸術文化振興会

1月28日(火) スケジュール

10:00～10:30 受付／小ホールホワイエ

10:30～10:40 開講式／小ホール

共通プログラム／小ホール

10:40～12:00 プログラム1

講演 『劇場の未来～地域の公立文化施設はどうあるべきか～』

講師 (公社)全国公立文化施設協会 専務理事兼事務局長 岸 正人

劇場法及び国の文化政策を理解し、コロナ禍後の地域の劇場に何が求められているかを考えます。併せて、文化芸術に関する地方の動きや指定管理者制度の問題点、地方の公立文化施設が抱える問題についても考えます。



12:00～13:00 休憩

企画制作・広報プログラム／セミナールーム1

13:00～14:10 プログラム2

講演

『“いまさら聞けない”
いまからの
アートマネジメント』



講師 愛知県芸術劇場企画制作部
参事 林 健次郎

「以前から制作担当してるけど、あまり真剣に考えたことがなかった」「見よう見まねで制作の仕事をやってきた」けど、【アートマネジメント】って改めて問われると…」という皆さん、いまさら聞けない…と嘆かず、ここから学んでみましょう。

13:00～14:40 プログラム4

講演

『地域で愛される
ホールを目指して
～保守点検から考える～』



講師 (株)シアターワークショップ
代表取締役 伊東 正示

すべてのホールにとって必要不可欠な「保守点検」の重要性を改めて学びましょう。保守点検や改修工事、長期修繕計画についての全国の動向をお聞きしながら、地方のホールを未来に受け継ぐ方法について考えましょう。

14:20～15:50 プログラム3

事例発表とグループワーク

『「あれ?こんなはずじゃ?」
実例から学ぶ
広報戦略のアレコレ』

講師 愛知県芸術劇場企画制作部
参事 林 健次郎

「これくらいの集客を目指して広報頑張ったけど、思うようにいかなかった」「この層に来てほしくてSNS頑張ったけど、これだけしか来場者がなかった」といった実例をもとに広報戦略についてみんなで考えてみましょう。

14:50～15:50 プログラム5

講演およびパネルディスカッション

『安全なホールを目指して
～危機管理と安全管理～』



講師 (公財)鳥取県文化振興財団
県民文化会館技術管理部副部長 林原 祐二

パネリスト 鳥取市文化ホール 館長 村山 安徳
エースバック未来中心 舞台技術室長 加藤 豪明
鳥取市民会館 主査 浅田 耕作

何がいつ起こるかわからない不安定な時代だからこそ、ホール職員の基本「危機管理と安全管理」について学びましょう。後半は、パネルディスカッション形式で県内ホールの担当者と安全管理について議論します。

舞台技術・劇場運営プログラム／小ホール

16:00～16:10 閉講式／小ホール

【お問合せ】

(公財)鳥取県文化振興財団
鳥取県劇場等職員セミナー担当(加藤)

TEL.0858-23-5387 (エースバック未来中心)
mirai@miraichushin.jp